茨城県立中央病院で

2020年8月以降に1時間以上の全身麻酔手術を

受けられた患者さんとそのご家族の方へ

当院では、これまでの診療を振り返り、検討することにより、より良い医療の提供につなげるため、以下の臨床研究をおこないます。

研究課題名：
レミマゾラムの使用による麻酔導入時期及び手術中の平均血圧の比較と予後
（倫理審査・申請番号No.1268）

目的：
レミマゾラムは世界に先駆けて我が国で2020年8月7日に発売された全身麻酔薬です。特徴として血圧が下がりにくいことが発売前の臨床試験の結果として知られています。今回市販後に当院で行われた麻酔科管理手術において、全身麻酔で1時間以上の手術のデータをデータウェアハウスVi-Prosで抽出し、麻酔導入時期及び手術中の平均血圧の平均と最低値を吸入麻酔薬を使用した群と比較します。また、可能であればNCDへの登録のデータと照合が可能であれば退院日までの気管や予後なども比較する予定です。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、
〇診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合
〇研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合
は、2023年9月30日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

2023年4月11日

研究担当部所
　茨城県立中央病院　麻酔科
研究責任者
　麻酔科部長　星　拓男
担当業務
　データ収集・匿名化・データ解析・報告
連絡先・病院代表電話番号：0296-77-1121